

発行にあたり

2024年1月1日16時6分、能登半島沖を中心にマグニチュード7.6の地震が発生し、正月の空気を一瞬にして切り裂いた。私は消防団員として出動した後は、避難所になった小学校体育館で一晩を過ごした。避難所の開設は公助である行政が行うことになるが、避難所の運営は、共助である地域で行うこととなっている。いくつかの避難所を回って、地域が上手に機能しているところもあれば、市役所職員（行政）に丸投げに近いところもあった。改めて、災害に対する心構えを含めた日頃からの準備、そして地域力の醸成が必要であると感じる。自助・共助・公助に隣近所で助け合う近助も加え、災害に強いまちづくりをおこなっていかなくてはならない。そのためには、他の地域でも開設され始めた地域食堂も一つの役割を果たしていると思っている。2023年に富山県内で初めて発生した線状降水帯の対策も含めて、議会で問題提起した内容を今回の議会報告ORANGEに掲載していますのでご一読ください。

ORANGE

かな

おか

Takahira Kanaoka News

金岡たかひろ

議会活動報告書



Profile プロフィール

かな おか

金岡たかひろ

主な活動

- 2012年 富山市スポーツ推進委員
(～現在に至る、2014・2015主任)
- 2013年 鶴坂児童クラブ連合会会長
(婦中地区児童クラブ副会長)
- 2018年 婦中町体育協会 (現在事務局長)

- 1981年3月2日 富山市生まれ
 - ・鶴坂小学校
 - ・富山大学教育学部附属中学校
 - ・富山中部高校
 - ・新潟大学教育人間科学部 卒業
- 2004年 北陸銀行
- 2006年 富山国際学園
- 2021年 4月より富山市議会議員初当選

資格：精神保健福祉士・防災士

| | | |
|----------|-------------|--------------|
| 常任委員会 | 令和3年度 | 厚生委員会 |
| | 令和4年度～ | 総務文教委員会 |
| | 令和5年度 | // 副委員長 |
| その他の委員会等 | 令和3年度 | 議会報編集委員会 |
| | 令和3年度～ | 予算決算委員会 |
| | 令和4年度～令和5年度 | 議会改革検討調査会 |
| | 令和4年度～ | 政務活動費のあり方検討会 |
| 議会以外での役職 | 令和5年度～ | 富山地区広域圏事務組合 |
| | 令和5年度 | 富山市土地開発公社理事 |

金岡たかひろ後援会

TEL 090-7080-1934

HP



Facebook



Instagram



日頃の情報はこちらから

一般質問(令和5年9月)

災害時における消防団の在り方

Q

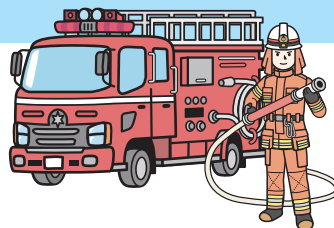
災害にそなえるため、消防分団器具置き場で待機した場合の出動報酬の支払いは。

A

(消防局長) 出動報酬は、出動に応じて支払われる成果給的な報酬であり、消防分団器具置き場で待機することについては出動には当たらないことから出動報酬の対象にはならないものの、大雨警報が発表されている中で、長時間にわたり消防分団器具置き場で待機することは、団員の負担となることから、出動報酬の支給について他都市の状況等も参考にしながら、支給の要件等を調査・研究していきたい。

質問項目

- 災害情報の発信
- 災害時における消防団の在り方



一般質問(令和5年12月)

Q

災害時要支援者が直接避難することができる福祉避難所を確保していくべきと考えるが、見解は。

A

(防災危機管理部長) 市町村はまず一次避難所を開設し、要配慮者が確認された場合は、福祉避難所の施設管理者へ要請の上、開設することが基本と考える。また直接避難を想定した福祉避難所の確保は、施設側の環境整備等、事業者への影響もあり現時点では難しいと考えるが、要配慮者の負担軽減のため、今後あらゆる状況を想定した避難所のありかたを検討し、安心して避難できる環境整備を平素から進めたい。

質問項目

- 障害のある人等の避難
- クマの頻出問題



富山市議会一般質問

一般質問(令和6年6月)

災害関連死

Q

災害関連死を認定する審査会の設置に向けた条例の整備について、
見解は。

A

(福祉保健部長) 災害関連死と認定された場合には、「災害弔慰金の支給等に関する法律」に基づき、その遺族に対し、災害弔慰金を支給できるものとなっている。国では、市町村は災害弔慰金の支給に関する事項を調査審議するため、条例の定めるところにより、審議会その他の合議制の機関を置くよう努めることとされているが、本市では設置に至っていない。今後、審査会の設置が必要であると認識しており、早急な条例の整備に向けて、準備を進めたい。

質問項目

- 災害廃棄物対策
- 災害関連死
- 市内高等教育機関との連携



一般質問(令和6年9月)

消防団員の確保対策

Q

消防団員の準中型自動車免許取得に市町村が助成した場合、国の特別交付税措置があるが助成を検討できないか。

A

(消防局長) 市町村が実施する消防団員の準中型自動車免許取得の助成に対し、国は対象経費の2分の1を特別交付税措置する。3.5トン以上の車両運転に準中型自動車免許が必要になって以降、運行への支障は聞いていないが消防車両を運転できる団員の確保は重要だ。今後、3.5トン以上の車両を運転できない若手団員の増加が予想されるため、消防団活動に支障がないか意見を聞きながら助成を検討したい。

質問項目

- 消防団員の確保対策
- 障害者雇用



活動報告



自民党青年局で氷見災害ボランティア



富山県ホテル旅館経営者青年部との意見交換会



鵜坂地域食堂



自衛隊との意見交換会



退職予定自衛官の就職合同説明会で富山市をPR



富山県 JA 青壮年部との意見交換会



富山市内公費解体予定先での運び出しボランティア



スポ GOMI ワールドカップ富山ステージ